

平成27年度まちづくりふれあいトーク
で出された質問や要望の対応について

【碁石地区】

氷 見 市

区分	地区 No.	年度	地区	項目	意見の内容	回答	対応策または 不可能な理由等	対応可能性と着手 を含む対応時期 (平成28年4月)	28年度担当部署
会場	1901	27	碁石	地区要望	地域の要望をデータベース化して、進捗状況がどうなっているか	要望システムについては、10/1から運用を開始するよう準備を進めています。他地域の要望も全部見ることができるので、参考にしてください。	平成27年10月1日から、市民の声・市民要望公開システムを運用開始しており、市のホームページにて、個人からの声や地域からの要望書に対する回答や最新の対応状況について検索・閲覧できるようになりました。市のホームページのトップから公開コーナーをご覧ください。	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> ■対応済 <input type="checkbox"/> □□年度内 <input type="checkbox"/> □□次年度以降 <input type="checkbox"/> □□未定 <input type="checkbox"/> □参考意見 <input type="checkbox"/> □不可能	秘書・市民とともに創る未来政策課 市民協働・公民連携・フューチャーセンター・地域おこし担当 74-8013
会場	1902	27	碁石	道路	<ul style="list-style-type: none"> ・味川懸札線について、地域の要望と市の対応がずれているのではないかと。迂回路について。 ・県道の脇方線片側通行が解消されていない。上の市道をなんとかしないと、と県が主張。市は県が…という始末。もっと連携を。 	<ul style="list-style-type: none"> ・通行止めの箇所について、測量調査を行ってきましたが、地滑りの中にあることが遅れの大きな原因です。県が水を抜く工事を発注しました。現在設計しており、12月に仮設迂回路の設計予算計上をします。3月いっぱいまで完成させます。 ・県と連携してたまっている土砂は早いうちにとり、上の市道については、使い方をみなさんと相談します。 	市道味川懸札線の仮設道路については、平成28年3月中旬に完成し、通行を開始しました。今後、地すべり対策工事が完了次第、元の道路へ戻す工事を行っていきます。県道万尾脇方線については、平成28年5月初旬に上の土砂撤去工事が終了し、県道の片側交互通行が解除されました。住民の皆様には長期にわたりご不便をおかけしました。	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> ■対応済 <input type="checkbox"/> □□年度内 <input type="checkbox"/> □□次年度以降 <input type="checkbox"/> □□未定 <input type="checkbox"/> □参考意見 <input type="checkbox"/> □不可能	建設課 道の管理担当 30-7070
会場	1903	27	碁石	公民館	碁石公民館はかなり傷んで雨漏りしている。直してほしい。	公民館の雨漏りについては初めて聞いたので、対応していきます。	屋根の改修工事について、平成28年8月25日入札、10月末に完成予定ですので、しばらくお待ち下さい。	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> □□対応済 <input type="checkbox"/> □■年度内 <input type="checkbox"/> □□次年度以降 <input type="checkbox"/> □□未定 <input type="checkbox"/> □参考意見 <input type="checkbox"/> □不可能	教育総務課 総務企画担当 74-8211
会場	1904	27	碁石	教育	公民館 体育館は全体的に傷んでいる。火曜から木曜まで、サッカーが。金曜はハンドボール、土曜は月2回障害者の方たちがフットサル、年2回の児童クラブの宿泊合宿。他の公民館では対応できない。駐在所もあり、比較的に条件がよい。雨が降ったら雑巾をかけながら対応している。配慮をお願いしたい。鉄骨製なので将来性はある。	帰りに見せてください。余川は原子力の避難の際、万が一に備えてということで、補正予算をつけました。若い世代が流出しないようにするため、と、はっきりと戦略として説明ができるものについては、最大限工夫します。	屋根の改修工事について、平成28年8月25日入札、10月末に完成予定ですので、しばらくお待ち下さい。	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> □□対応済 <input type="checkbox"/> □■年度内 <input type="checkbox"/> □□次年度以降 <input type="checkbox"/> □□未定 <input type="checkbox"/> □参考意見 <input type="checkbox"/> □不可能	教育総務課 総務企画担当 74-8211

区分	地区 No.	年度	地区	項目	意見の内容	回答	対応策または 不可能な理由等	対応可能性と着手 を含む対応時期 (平成28年4月)	28年度担当部署
会場	1905	27	碁石	道路	迂回路についてはお金がかかりすぎるから、そこにお金をかけたくないという話も聞いた。本当のところどうなのか。また、12月に除雪はしてもらえるのか。ひとり暮らしの年寄りが上がれないとの声も。	迂回路は、あまり大きなものをつくと大きなお金になるので、車の通行だけでできれば、という話になっています。県の方では、地滑りを止めるための杭を打つと聞いています。その間、みなさんにご迷惑をおかけするわけにはいかないので、仮設の迂回路をつくりませ。冬には間に合わないのか、除雪については台数を増やせるのか、検討します。3月いっぱいには完成させます。	仮設道路につきましては、幅員3mとして施工し、平成28年3月中旬に通行を開始しています。除雪につきましては、運転手にきめ細かく実施するよう指示を行ってきました。	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 年度内 <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 参考意見 <input type="checkbox"/> 不可能	建設課 道の管理担当 30-7070
会場	1906	27	碁石	病院	先日議会の傍聴をした。温度は適温で、皆さんの質問もさわやかだった。代表質問でPET検診の件が答弁されていた。市、病院で負担してできるのはとても感銘を受けた。早期発見、予防で健康寿命延伸は地方創生や人口減少対策にもなるのではないのか。いつ頃できるのか。	こういう声があったことはありがたいです。ぜひ参考にします。氷見の寿命が長寿命化すれば、福祉や介護の仕事が増えるので、しっかり検査をして長生きしようという、大変すばらしい意見をありがとうございます。	PET-CTの導入については、市民から要望の多い産科開設とあわせて整備することができないか金沢医科大学と協議を進めています。全国的に産科医が不足する中で、産科医確保が難しい状況も含めて検討しています。	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 年度内 <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input checked="" type="checkbox"/> 参考意見 <input type="checkbox"/> 不可能	病院事業管理室 74-8125
会場	1907	27	碁石	公共交通	NPO路線バスは一年定期で4万5千円で高い。半年で2万にしてもらえないかと言っているが、総会で話し合うということになった。それだけでも進展。利用料が安くなれば利用者は増えるが…どっちが先か	市から助成は出していますが、NPOバスなので民間業者に近いです。八代のバスは経営の形が違います。八代は地域で年2万円の会費で支えようという考え方です。経営に参加して意見表明していくことも大切です。両方やり方は正しいと思います。みんなで知恵を出して、お互いの経営のいいところを真似し、知恵出しをしていったらどうでしょうか。NPOバスは氷見が先進地です。若い人がこういうバスの経営に乗り出す形になれば、本当に最先端になります。ぜひ皆さんのお知恵もお借りしたいと思ひます。	現在、NPOバスの運行を支援するため、年間500万円を上限として、補助金を交付しています。コミュニティバスの利用促進、会費、増便等、運営方法については、NPO法人の中でお話ししていただければと考えています。	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 年度内 <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input checked="" type="checkbox"/> 参考意見 <input type="checkbox"/> 不可能	都市計画・コミュニティデザイン応援課 公共交通担当 30-2949
会場	1908	27	碁石	消防	前々年度、救急車も霊柩車も通らないと言った道路について。見通しの悪い木は切った。小型の救急車を導入したら行けるのでは、という話を去年されたが、それについてはその後どう検討されたのか。その後、地主の方の協力もあって道を削った。その後、実際に救急車が通る機会があった。	小型の救急車について、消防長は、何かの決まりがあって困難ですとのことでした。すぐに応急手当ができるよう、救急車は大型化する傾向があるとのこと。そのことをお伝えできていなかったのは申し訳ありません。日本のモデルを作っていくことが必要なので、こういうことが可能かどうか、検討していきます。	救急車には救急隊員や傷病者の人数、車内の大きさや高さが基準で定められており、小型救急車の導入については難しいと考えています。	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 年度内 <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input checked="" type="checkbox"/> 参考意見 <input type="checkbox"/> 不可能	消防本部 74-8300

区分	地区 No.	年度	地区	項目	意見の内容	回答	対応策または 不可能な理由等	対応可能性と着手 を含む対応時期 (平成28年4月)	28年度担当部署
会場	1909	27	碓氷	空き家	<p>・空き家について。借りた人はいい人だが、当初3人くらい入ったが、あとの2人がよくない。酒に酔って電話を貸してくれと言ってきた。市はどう思っているのか。借りている人は非常によい人だが。</p> <p>・入る前に事前にこういう人が入るとい面接はなかった。まちのアパートと同じ感覚では、田舎では問題が出てくる。お宮さんの経費や万ざうなど。地域の人とうまく溶け込める仕組みを考えてほしい。</p>	<p>・一人にしか貸していないのに、何人か入ってきたりということがあります。安全は守っていかねばなりません。ここが行政と地元との協力ですが、自分達が居心地のよい場所にするために、空き家のマッチングについては、今は市の空き家情報バンクはありますが、場合によっては地域の方とお会いし、お互いに相思相愛となってから入るべきだと、今気づきました。早速採用したいと思えます。今のお三方については市がかかわれるか分かりませんが、区長さんも一緒に入られて、地域力を発揮していただけないでしょうか。契約書にルールを設けることはできると思えます。こういう例を積み重ねていきたいと思えます。</p> <p>・おっしゃる通り、空き家情報バンクについては仲立ちをさせていただいているので、地域の区長さんに取り次いでいきます。</p>	<p>空き家情報バンクは、現在移住希望者と空き家所有者のマッチングを行っています。これに加えて、地域の代表者と移住希望者を取り次ぐことで地域と移住希望者をつないでいきたいと思えます。</p> <p>事前に地域のルールや決まり事など、より暮らしに必要な情報を移住者に提供することは非常に大事であると考えます。また、住民の皆様と移住者が安心して暮らしていけるよう、定住後のサポートにも努めていきます。</p>	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 年度内 <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 参考意見 <input type="checkbox"/> 不可能	<p>商工業・しごとづくり・IJUターン応援課 定住・IJUターン担当 74-8075</p>
質問	1951	27	碓氷	都市計画	氷見市の前市民病院の跡地利用の件	<p>専門家を交えて、じっくりと丁寧に議論し、市民の皆様の英知を結集して、まちの未来を考え、市民の方々が豊かで幸せに暮らせる、使い方・利用について検討していきます。</p>	<p>現在、旧市民病院跡地において新文化施設を核とする多機能型複合施設を整備するための基本計画を策定中であり、平成32年度早期の開館を目指しています。</p>	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 年度内 <input checked="" type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 参考意見 <input type="checkbox"/> 不可能	<p>都市計画・コミュニティデザイン応援課 都市計画担当 74-8078 芸術・新文化施設マネジメント室 74-8215</p>